

AIやロボットは仕事を奪うのか -先端技術にはいつも光と影がある-
Will AI and robots take your job ?

土井 美和子

Miwako Doi

国立研究開発法人情報通信研究機構 監事／奈良先端科学技術大学院大学 理事
Auditor, National Institute of Information and Communications Technology/
Executive Director, Nara Institute of Science and Technology

日時： 2018年11月15日(木) 14:55-16:40

会場： 東京大学工学部2号館2階223号講義室

授業科目： 工学リテラシーⅡ(科目番号3799-150)

概要：

AI(Artificial Intelligence人工知能)やロボットにより職業の半数近くが代替されるという研究がある。これはAIやロボットの影(デメリット)の部分にあたる。一方、RPA(Robotic Process Automation 業務の自動化システム)による業務の自動化やAIによる婚活など新たなビジネスが出てきており、これは光(メリット)の部分である。メディアでは影の部分ばかり強調されているが、先端技術にはいつも光と影が存在している。翻って見れば、自動車は、利便性と安全性(近年では環境も)という光と影のバランスをいかにとるかを求めて発展し、現在では、AIとIoT(Internet of Things 物のインターネット)に支えられた自動運転システムという新たなステージに踏み出している。社会システムと人間を含めて、光と影を見極めて設計していることが、今後の重要な課題である。技術の新規性という強みを生かし、社会に受け入れられる出口設計を行える技術者の在り方について、考えてみたい。



主催： 東京大学大学院工学系研究科「機械システム・イノベーション」プログラム (GMSI)
東京大学 社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム (GSDM)
東京大学 未来社会空間の創生 国際卓越大学院 (WINGS iFS)
本件連絡先： 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授 横野 泰之
GMSIプログラム事務局 E-mail: office@gmsi.t.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-5841-7437